

会 議 録

1 附属機関等の会議の名称

令和5年度 第2回丹波篠山市視聴覚ライブラリー運営委員会

2 開催日時

令和5年11月22日（水） 19時00分～20時31分まで

※傍聴の受付時間（18時30分から18時55分まで）

3 開催場所

丹波篠山市立中央図書館 視聴覚ホール

4 会議に出席した者の氏名

（1）委 員 塩尻活平、酒井 宏、有本美和、岩崎裕見子、新川曜子
畑 弘恵、松本将典、松本清一、松岡美穂

（2）執行機関 企画総務部総務課課長 河南 剛

同 副課長兼視聴覚ライブラリー館長 山田康弘

同 映像制作係係長 高見晴彦

同 映像制作係職員 多田吉済

5 傍聴人の数

0人

6 議題及び会議の公開・非公開の別

全て公開

7 非公開の理由

該当なし

8 会議資料の名称

令和5年度第2回丹波篠山市視聴覚ライブラリー運営委員会次第

（参考資料）令和5年度実績データ

9 審議の概要

1. 開会

2. 委員長挨拶

松本委員長挨拶

3. 報告事項

令和5年度事業実施状況について（事務局より次第に基づき説明）

1. 視聴覚ライブラリー事業

A 委員：「市内3高校の学校紹介」は、市内3高校へ出向いて撮影したのか？

事務局：丹南中学校1校だけの撮影である。

丹南中学校で市内3高校の学校説明会があり、当日出席できなかった保護者がYouTubeで見られるように、教育総務課の依頼により撮影した。

委員長：「視聴覚ライブラリー編集室利用一覧」のなかで、城北と味間と今田校区の利用が多いのはなぜか？

事務局：今田については利用が多い市民がおられるのが理由であるが、城北と味間については分析できていない。

2. 地域映像配信事業

B 委員：「お便りビデオ」は誰を対象に配信しているのか？

事務局：「ビデオサークル レインボー」の会員等が撮影された映像で、特に限定した対象者は設定していない。

A 委員：データベースはYouTubeに一本化されているのか？

事務局：ほぼYouTubeであるが、YouTubeに上がってなくて、市の「丹波篠山動画データベース」に蓄積されているのみの動画もあるのが現状である。今後はYouTube化を目指している。

委員長：「地域映像ニュース配信実績」の視聴回数は、多いのか、少ないのか？
「旧畑小学校」と「デカンショ」は、他より視聴回数が多い。

事務局：視聴回数は少ない。

「旧畑小学校」については、まちづくり協議会の依頼であるので、まちづくり協議会のPRがあったかもしれない。

C 委員：全国配信としては少ないが、地域限定の話題であるので、特定の地域で視聴された数字であれば、多いと言えるのではないか。

委員長：映像作成委託料は、できるだけ活用すればよいと思う。

A 委員：今年度の活用実績はあるか。

事務局：実績はない。お願いしたが、既にスケジュールが埋まっていた。

C 委員：DVテープの再取り込みは、専用の装置があるのか？

事務局：専用の装置はない。デッキで再生して、映像編集ソフトを使用して当倍速でパソコンに取り込みデータ化している。

3. 情報化推進事業

B 委員：コロナがあけて、利用が増えると見込んで水曜日の講師を増やしたが、実際は増えなかった。

事務局：新規利用者は増えているが、延べ人数は増えていない。

A 委員：高齢者大学の中にはパソコンを習いたい、使いたい方がおられる。
そういった方にお知らせできれば良いと思う。

委員長：市はいろいろな取り組みを行っているが、情報施策の中で、それらを
まとめて広報してもらえれば良いのではないかと思う

4. 全国アマチュア映像コンテスト事業

A 委員：今回の映像大賞で、市内の応募1件はベテランの人か？

事務局：新しい人である。今回は市内のベテラン勢の応募は無かった。

委員長：市内の応募が1件だけで集客は望めそうか？

事務局：少ないかもしれないので、運営委員の皆様にもPRをお願いしたい。

A 委員：西紀中学のトライアルの学生の作品は、映像祭のテーマに沿った
タイトルに思えるが、映像祭を意識しているのか？

事務局：特に映像祭は意識していない。

委員長：学校で一人1台パソコンを持っているのなら、映像も作れば裾野が
広がるのではないか。

D 委員：運動会では、生徒が考えたダンスを映像で校内に配信して、下級生は
教室でそれを見て覚えるということをやっている。
目的があって、達成感もあり授業の一環としているが、コンクールに
出すというものではない。

4. 審議事項

令和6年度の事業計画について事務局より説明

1. 視聴覚ライブラリー事業

委員長：来年度も、事業内容は基本的に変わらない。

購入品目に4K映像対応のPCとネットワーク対応のハードディスクが
あげられている。

事務局：記載している金額は、モニター、増設メモリーなどを含めた金額で
ある。4K映像編集のため、かなり高性能の仕様となっている。

委員長：ハードディスクをネットワーク対応とした理由は？

事務局：映像データの倉庫として、編集室のどのPCからもアクセスできるよう
にするためである。

2. 地域映像配信事業

委員長：まるいのテレビを半分にしたとき、お便りビデオを増やすとすれば、
レインボーさんの余裕はあるのか？

E 委員：余裕はない。会員は現在10名ほどだが、活動（映像祭の手伝いなど）
しているのは数名である。

A 委員：これまで鳳鳴高校放送部の人材に恵まれてきたが、現在の放送部員の後継者はいるのか。

事務局：まだお手伝いいただけるかの返事はもらっていないが、1年生の女子部員はいると聞いている。

F 委員：出演はプレッシャーもあり、出演を望まない部員もいるので、無理にお願いはできない。

事務局：来年度については、鳳鳴高校放送部の顧問の先生と協議する。

3. 情報化推進事業

特に質問なし。

4. 全国アマチュア映像コンテスト事業

委員長：映像大賞の応募は丹波篠山市内や兵庫県内が少なく、東京方面が多かったが、広報はどのようにしているのか。

事務局：昔は雑誌だったが今は公募サイト(2件)と、SNSの広告を出している。

委員長：募集時期が早くなって応募数が少なくなるかと心配したが、昨年より多くの応募があってよかった。

事務局：今回は30代、40代が増えている。

ファイナリストも20代(学生)、30~40代(社会人)、60~70代と幅広い年齢層が選出されている。

5. 閉会